

育成会だより

2019年度 第3号

【発行】

認定 NPO 法人はばたけ手をつなぐ育成会

〒668-0031 豊岡市大手町7番9号

TEL: 0796-24-3660 FAX: 0796-34-6433

[E-mail] toyoteiku@tuba.ocn.ne.jp

[URL] <http://www.toyoteiku.com/>

編集 本部事務局 2020年1月30日

理事長より新年の挨拶

新しい元号、令和となって初のお正月も、もうひと月が過ぎ去り、お正月気分もすっかり抜け、新年度に向けて慌ただしい日常が戻ってきました。皆様いかがお過ごしでしょうか？

昨年2019年は、何かと「令和初」と言われましたが、2020年はオリンピックイヤー、これから益々オリンピックの話題が多くなることでしょう。オリンピックと同じく、パラリンピックについてもメディアで多く取り上げられています。

障害をもつ人、もたない人、それぞれが共に生き活きと暮らせる地域作りを目指している私たちにとって、64年前にはあまり知られていなかったパラリンピックが、オリンピックとほぼ同列で人々の目に触れることは嬉しいことです。

今後、知的障害者のスペシャルオリンピックスが多くのの人々に認知され、いつの日か日本で開催され(2005年冬季世界大会は長野で開催されましたが、夏季世界大会はまだ開かれていません)、但馬・豊岡から参加できたらいいなあ、とそんなことを想いつつ、皆様には変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げ、オリンピック並びにパラリンピックイヤー新年のご挨拶とさせていただきます。

*スペシャルオリンピックスとは

知的障害者のオリンピックとして、1968年7月20日に、第1回の夏季国際大会がアメリカのイリノイ州シカゴのソルジャー競技場で開催される。1968年12月にはSpecial Olympics, Inc.が設立される。1988年に、国際オリンピック委員会（IOC）とオリンピックの名称使用について認める議定書を交わす。

旅行～和太鼓全国障害者大会

今年もはばたけ一泊旅行は、10月5日～6日、岡山観光と障害者和田太鼓全国大会へ出場するため、岡山県倉敷市へ行ってきました。利用者さん全員が楽しく過ごされ、また太鼓も素晴らしい出来栄でした。

帰りにはお土産などを選び、満足していただいたご様子で、ハプニングも大事に至らず、無事に帰ってきました。



生活介護 ほっと より

今年はずっとより暖かい冬を迎えています、いかがお過ごしでしょうか？

今年の冬も、毎年恒例のフェスタはばたけや忘年会など、HOTなイベントがありました。忘年会の利用者発表では、LAULAU班は皆でヤングマンなどの歌を熱唱し、塩津班は器械体操を行い、笛の音に合わせて、息ぴったり発表を披露しました。

フェスタでは太鼓の発表に力を入れる方もいれば、縁日などを楽しまれている方もおられ、大満足のイベントになったかなと思います。

雪は積もらないですが、楽しい思い出が雪山のようにたくさん積もればいいと思う、今日この頃です。



就労継続支援B型 すいーつより

今年、子年ですね。『成長に向かって種が膨らみ始める時期、未来への可能性を感じさせる年』だそうです。今までの仕事の成果が出てきて、売上アップ・モチベーションアップにつながっている様、取り組んでまいります。

バレンタインの製造が始まり、ホワイトデーの企画中です。

良い商品をお届け出来るよう、利用者さん・職員一丸となって頑張ります。

今年もどうぞ、ごひいきによりしくお願い致します。



グループホームOHANA より

育成会だより前号でもお伝えした、自立型グループホーム「はるぞら」が無事完成いたしました。

竣工式を11月27日に終え、12月1日より利用者さんが入居を開始しています。



自立型グループホーム「はるぞら」竣工式

利用者各自、様々な思いを抱え、新しい生活がスタートしています。

1人暮らしを謳歌している方や、やはり負担や不安を感じている方の思いをくみ取り、それぞれの自立に向かう動きをサポートしていかねばと、職員一同改めて気を引き締めて、支援に臨んでいます。

施設内をご覧になりたい方、どんな生活をしているか気になる方、お気軽にご連絡ください!!

生活介護 じゃんぷ より

12月24日、恒例のはばたけ忘年会が行われました。

じゃんぷのみなさんは、早くからどんな出し物をするのか考え始め、『パプリカ』のダンスをすると決まったら、さっそく準備や練習に取りかかりました。

白い布に絵を描いたり貼りつけたりして衣装を作り、何度もダンスの練習をしたり、やる気満々な様子でした。

はじめは消極的だった利用者さんも、みなさんに影響されてなのか、だんだんとやる気になられ、がんばっておられました。

本番では、衣装のウケもよく、ダンスも張り切って踊られ、すばらしい出演でした。

ダンスは、パソコンで動画を再生し、それを見ながら踊られたのですが、パソコンを片づける際に画面を見てみると、なんと！動画が途中で停止したままになっているではありませんか！

これは利用者さんたちに悪いことをしてしまい、申し訳ないと思いましたが、みなさんアクシデントに動じず最後まで踊られたことには、とても感動しました。

みなさんが練習をがんばった結果だと思います。



障害児通所支援事業 つくし より

つくしの秋は、いろんな行事を計画し活動しました。

はばたけフェスタ 10th アニバーサリー 出展の「つくし♡ワンハート」の作品作り（つくし玄関に飾ってあります）。

紙粘土で羊の形を作り足は綿棒を付け、モンゴルの羊の毛を使い、ふわふわの個性豊かな羊が出来上がりました。保護者の方からは大絶賛!!（すてき～・かわいい～等々）。



12月25日は、HABATAKESweets caféで「つくしクリスマスランチ」を行いました。みんな、初めてのカフェでの食事だったので、この日をとても楽しみにしていました。

念願の『焼きハヤシ』を食べられた子どもさんには大満足な笑顔も見られました。



そして、12月末には「お正月飾り」を作り、玄関やお部屋に飾っていただきました。こうして、年内のつくしの活動は終わり、2020年も元気いっぱい通所していただいております。



ヘルプステーションはあと より

アイティで開催されたイベントに移動支援2名、行動援護1名の方が参加されました。

・太鼓演技を鑑賞され「去年より時間も長く演奏されており感動した…。」とおっしゃる方。

・午前中は、アイティ他施設で絵本読みや店内ウインドーショッピングにて本人のペースで過ごされ、午後は楽しみにされていたステージイベントを鑑賞し、喜ばれていた様子です。

・午前中は、キャンドル作り・お茶会・縁日（射的・千本釣り）へ積極的に参加され、昼食を挟み、午後はステージ演奏と、終日全てのイベントに参加され、1日を満喫されました。



参加された皆様各々でご自分の興味に合わせて参加内容を決められ、それに基づき支援させて頂きました。



夢但馬産業フェア出展

9月20・21日豊岡市立総合体育館にて、「夢但馬産業フェア2019」が行われました。当法人もブース出展しました。



中・高校生の学生さんたちも多くご来場いただき、知的障害者の疑似体験をしていただきました。

事業所説明だけでなく、体験を通して当法人のことを知っていただける機会となりました。

屋外会場では、カフェバスも出店させていただきました。



編集後記

年も明け、昨年同様暖冬になりそうです。但馬の美しい雪化粧を見る回数が少なくなりそうです。

気持ちを引き締めて心機一転、前向きにがんばっていきたいです。

<M>